

福島県会津地域初の 「水素燃料電池 FC小型トラック」導入のお知らせ

ヒメジ理化株式会社(本社:兵庫県姫路市、代表取締役:赤錆充、以下当社)は、Commercial Japan Partnership Technologies 株式会社(以下CJPT)が、一部をNEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)の研究開発助成事業「グリーンイノベーション基金事業/スマートモビリティ社会の構築」として福島県で実施する「水素燃料電池 FC小型トラックの実装検証」に参画し、会津地域初のFC小型トラックを導入する運びとなり、2024年8月28日(水)にFC小型トラックの出発式を会津門田工場で行いました。

NEDOより交付決定を受けたCJPTからの業務委託により導入するFC小型トラックは、福島県内に複数の半導体製造装置向けの石英ガラス製品の生産拠点を有する当社グループ内の輸送を担うことで、FC小型トラックの地方都市での運行の課題・検証に協力してまいります。

当社は、今回のFC小型トラック導入によりCO2排出の削減を図ると共に、脱炭素社会の実現に向けて重要な役割を担う水素の普及拡大に努めてまいります。

記

1. FCTトラック概要



- ・全長/全幅/全高: 6.61m/2.20m/3.35m(バンタイプ)
- ・最大積載量: 2,850kg
- ・燃料: 圧縮水素(10.5kg)
- ・航続距離: 約260km

2. 出発式



3. FC小型トラックの運行エリア

福島県内の拠点に自社製品を水素で配送

